

ドキュメンタリー上映+池谷薫監督トーク

延安の娘 (2002年)

2002年ベルリン国際映画祭 正式招待作品、2002年カルロヴィ・ヴァリ国際映画祭 最優秀ドキュメンタリー映画賞 ほか受賞



黄土高原の続く陝西省・延安。ここの農村に暮らす海霞（ハイシア・27歳）は、生まれたばかりの自分を捨てた両親を探していた。文化大革命時に毛沢東は、紅衛兵として1600万人にもものぼる都市の学生を農村に送り込んだ（下放政策）。下放青年同士の恋愛は禁じられていたが、彼女の両親はそこで恋に落ち、「罪の子」として生まれたのが海霞だった・・・。

池谷薫監督が「人間の尊厳」を撮ったドキュメンタリー映画を是非ご覧ください。

（池谷 薫『人間を撮る』平凡社、2008年より）

コーディネーター：森永 由紀 商学部教授

日時： 6月16日(木)16:20～19:00

場所： 明治大学 和泉キャンパス 和泉図書館ホール

講師： 映画監督 池谷 薫氏

※予約不要：学部生の受講可

学外の方も受講出来ます。事前にご連絡ください。

【教養デザイン研究科 TEL:03-5300-1529】